
陸自木更津駐屯地に暫定配備予定のV-22オスプレイの木更津駐屯地への輸送について

このことについて、本日（19日）、中国四国防衛局から説明があり、これを受けて、要請を行いましたので、下記のとおりお知らせします。

記

- 1 日時 令和2年6月19日（金）16時10分（電話）
- 2 相手方 中国四国防衛局企画部長 鍋田 克己（なべた かつみ）
- 3 対応者 基地政策担当部長 山中 法光（やまなか のりみつ）
- 4 国の説明内容 ※別紙説明資料参照
 - 5月8日に岩国基地に陸揚げされた陸自オスプレイについて、今後の点検・整備、試験飛行等について、米側から情報提供があった。
 - 作業にあたる米側要員は、既に米国から派遣され、現在、在日米軍施設・区域において14日間の移動制限措置を受けており、作業開始は6月下旬頃を見込んでいるとのことである。
 - 作業期間は1機当たり約2週間程度が見込まれ、木更津駐屯地への輸送は、1機目は7月上旬頃、2機目は7月中旬頃を見込んでいるとのことである。
 - 木更津駐屯地への具体的な飛行日時については、確定した段階で改めて知らせる。
- 5 市の対応
 - 国への要請（口頭要請）及び回答

【要請内容】

- 4月14日に陸揚げの説明を受けた際にも行ったが、改めて次の事項について要請する。
- 試験飛行等に当たっては、日米合同委員会合意を遵守した運用を行うとともに、安全対策に万全を期すなど、地域住民に与える影響を最小限とすること。
 - 3機目以降の陸揚げ予定について、決まり次第、日程や内容等の情報提供をすること。

【回答内容】

要請のあった事項も踏まえ、日米間で連携を図りながら、引き続きしっかり対応してまいる。

陸自オスプレイの木更津駐屯地への輸送について

令和2（2020）年6月
防衛省

- 陸自オスプレイ2機を搭載した船舶は、5月8日、米軍岩国基地に到着し、同日、機体は岩国基地に陸揚げされました。
- 岩国基地において行うこととしている海上輸送のために施されていた保護処置の解除、飛行前点検・整備、試験飛行等については、新型コロナウイルスの影響でその実施時期が未定でしたが、米側から、今後の予定について情報提供がありました。
- 岩国基地において作業する米側要員は、既に米国から派遣され、現在、在日米軍施設・区域において、14日間の移動制限措置を受けているとのことであり、岩国基地での作業開始は6月下旬頃を見込んでいるとのことです。
- 岩国基地における作業は、通常であれば、1機当たり約2週間程度が見込まれ、順に1機ずつ木更津駐屯地に米側による飛行により輸送されるとのことであり、その時期は、現段階では、1機目は7月上旬頃、2機目は7月中旬頃の到着を見込んでいるとのことです。機体到着後、1～2カ月程度点検を行った上で確認のための飛行を行います。
- 木更津駐屯地への具体的な飛行日時については、確定した段階で改めてお知らせします。

V-22オスプレイ

岩国基地に陸揚げされた
V-22オスプレイ

(米海兵隊提供)